

ぶらり街道めぐり ～水の恵み編～

地域資源を活かした来訪・交流の促進、文化・観光振興を目的として、
「ぶらり水の路めぐり～水の恵み編～」を開催します。
京阪沿線の、豊かな水の恵みに育まれてきた歴史的景観や自然風景、河川などを巡る
観光PRを展開して、まちの奥深さを楽しみながら魅力を再発見してみましょう。

2025年**5月11日(日)** 13:00～15:00 (12:30開場)

会場: さくらであい館イベント広場「淀」(京阪電車 石清水八幡宮駅より徒歩約10分)

定員: 60名 **参加費:** 無料 講座のお申し込みは「さくらであい館」のホームページからお申込みください。
※申し込みは定員に達し次第終了いたします

<https://www.yodogawa-park.jp/sansen/>



【自然講座】

淀川の攪乱と恵み ～近畿の生物多様性ホットスポット～

淀川の天然アユは、大阪湾と木津川・宇治川・桂川を行き来して暮らしていますが、三川合流点で調査した結果、大阪湾へ降るアユのほとんどが木津川生まれであることがわかりました。その理由は、アユが洪水攪乱に適応した魚であり、土砂の動く瀬に産卵するためと考えられます。また、かつての巨椋池にムジナモ、オニバス、オグラコウホネ、イタセンパラ、アユモドキ、マゴイなどの希少種が繁栄していたのは、毎年の洪水氾濫によって生息場が維持されていたためと考えられます。淀川の恵みを末永く享受するためには攪乱で土砂の動く川づくりが必要です。

(大阪公立大学・客員研究員・京の川の恵みを活かす会代表)

講座時間
約40分

竹門 康弘



【歴史講座】

八幡の水文化 ～石清水八幡宮を中心に～

八幡は、三勅祭の一つである「石清水放生会」や江戸期の文献に記されている「八幡五水」、木津川・宇治川・桂川の「三川合流」の地、日本三古橋として知られる「山崎橋」、映画のロケ地である「流れ橋」など、日本の水文化を語る上で欠かすことができない地です。これらの水文化が「石清水八幡宮」と深い関係を持っていることを、この1月にカップ研究会が制作した『八幡の水探訪』も活用してお話します。

(京都産業大学・現代社会学部教授)

講座時間
約40分

鈴木 康久



【トークセッション】

竹門 康弘(大阪公立大学・客員研究員) × 鈴木 康久(京都産業大学・現代社会学部教授)
淀川三川合流域の魅力についてのトークセッション

講座時間
約30分

淀川河川公園「さくらであい館」

三川合流の地に、出会いの場がある。

木津川、宇治川、桂川が出会う三川合流地点にほど近い桜の名所、背割堤に平成29年春、地域の新しいランドマークが完成しました。三川合流エリアの地域交流や地域振興、観光周遊の拠点として人・物・情報が出会う、活気あふれるスペースを目指して活動しています。ぜひお立ち寄りください。



歴史ガイドウォーク

歴史案内人による解説で、まちや文化に想いを馳せながら探訪します。

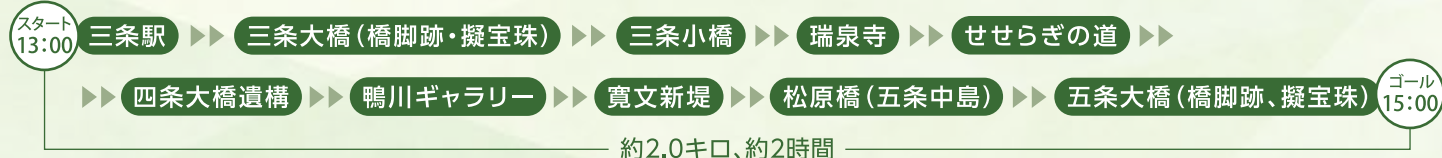
カッパと歩く鴨川三条～五条間の不思議【テレビ放映記念・鴨川編】

京都の中心部を流れる鴨川。白河上皇の天下三不如意の一つにも挙げられるほどの暴れ川であった。一方、鴨川の河原は、歌舞伎や納涼床など今にもつながる豊かな文化を生み出した。特に、三条から五条間は、千年を超える濃密な河川文化が集積している。治水に関係する寺院、三条大橋の擬宝珠や橋脚の遺構などを巡ると、中世から近世の鴨川の姿が鮮やかによみがえるコース。

2025年5月23日(金) 13:00～15:00 受付締切 5月14日(水)

集合場所／京阪電車 三条駅 けいはんインフォステーション横 | 受付時間／12:45

講師／大滝裕一(カッパ研究会世話人)・鈴木康久(京都産業大学教授) | 募集人数／40名 | 参加費／1,000円(資料代含む)



鴨川ガイドウォーク

大阪湾から鴨川へ遡上する天然アユの魚道と川の湧水を探訪します。

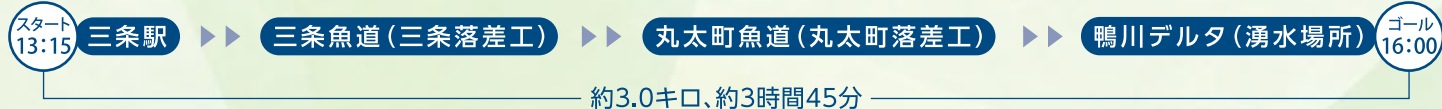
鴨川の魚道と湧水めぐり

鴨川には毎年5-6月に大阪湾から天然海産アユが遡上してきます。このコースでは、鴨川の三条と丸太町の落差工に設置した魚道を見学して遡上するアユを探索します。また、出町柳では河床に地下水が湧き出す場所で水温の違いや水生動物の採集を体験し、アユなどの魚類や水生生物にとっての湧水の役割を学びます。

2025年6月15日(日) 13:15～16:00 受付締切 6月4日(水)

集合場所／京阪電車 三条駅 けいはんインフォステーション横 | 受付時間／13:00

講師／竹門康弘(京の川の恵みを活かす会代表)・中筋祐司(京の川の恵みを活かす会副代表) | 募集人数／20名 | 参加費／無料



◆申込方法

京阪電車WEBサイト

二次元バーコードにアクセスしていただき必要事項をご記入の上、ご応募ください。

<https://www.keihan.co.jp/navi/burari/navi/form/>



[keihan.co.jp][movabletype.net]ドメインのメールが必ず受信できるよう設定をお願いします。

※応募多数の場合は抽選になります。1度に2名まで申込可能。当選の方のみ、開催前約1週間を目途にメールを送信いたします。

京都・鴨川と別子銅山を歩く

著書：鈴木康久・大滝裕一・高橋卓也

千年の都・京都の中心を流れる「鴨川」。鴨川に関係する「三条大橋」「四條大橋」「五條大橋」「高瀬川」「鴨川運河」「寛文新堤」「出雲阿国」などの水文化を知っていただければ、「鴨川が歴史の舞台としての輝きを放つのでは」と、取り組んだのが本著です。鴨川が京都の都を育んできた歴史を知っていただき、さらに鴨川への興味を持っていただけることを願っています。



京の川となにわの海をつなぐ生き物たち

| 日時：2025年5月6日(火・休)

| 場所：大阪・関西万博会場
[ジュニアSDGsキャンプ]
(Osaka Metro夢洲駅下車)

| 参加対象者：小学生～高校生(40名)

いのちをつなぐ水と流域・地球市民対話プロジェクト
※当日の大阪・関西万博チケットより会場選択の一つとして参加できます

ジュニアSDGsキャンプとは

子どもたちが、SDGsや環境問題について自ら自主的に考え、国際交流や行動・態度変容につながるESD実践の場を目指しています。

鴨川で魚道づくり

| 日時：2025年4月20日(日) 9:30～13:00

| 場所：三条鴨川右岸(西側)
(京阪電車三条駅下車徒歩約3分)

| 日時：2025年5月18日(日) 9:30～13:00

| 場所：丸太町鴨川右岸(西側)
(京阪電車神宮丸太町駅下車徒歩約5分)

春から初夏、大阪湾から鴨川へたくさんの天然アユが遡上してきます。しかし、落差工がアユたちの行く手を阻むため、落差箇所には鴨川オリジナル井桁魚道(略称：井桁道)を手づくりします。

※魚道設置は、河川の増水や雨天の場合は、延期となります。活かす会ホームページでお知らせします。



講演 淀川河口域を考える会・京の川の恵みを活かす会 流域連携フォーラム

| 日時：2025年6月14日(土) 13:00～17:00

| 場所：海遊館ホール
(Osaka Metro大阪港駅下車徒歩約5分)

| 申込：申込不要(先着順)

京の川と淀川河口域とのつながりの中で、海、浜、川に生きる多様な魚やエビや貝類などを豊かにしていく方法について、みんなが学ぶフォーラムを開催します。



講演 琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏 シンポジウム in 大阪

| 日時：2025年6月29日(日) 12:30～17:00

| 場所：エルおおさか 606号室
(京阪電車天満橋駅下車徒歩約3分)

| 参加費：無料

プログラム

13:40／基調講演(竹門康弘)
14:20／話題提供(畑中啓吾・鈴木康久)
15:10／総合討論(久保田洋一)

【申し込み先】

摂南大学理工学部都市環境工学科 石田研究室内
ishida@civ.setsunan.ac.jp

ハエ・ゴリ産卵床造成(賀茂川漁協)

| 産卵床造成：2025年7月6日(日)
10:00～12:00

鴨川に生息するハエ・ゴリを増やすため、ハエ・ゴリの産卵場所を作ります。

| 産卵床造成：2025年7月13日(日)
10:00～12:00

前週に造成した産卵場所ではハエ・ゴリが産卵したかどうかを観察します。

| 場所：両日とも 鴨川デルタ
(京阪電車出町柳駅下車徒歩約5分)

※産卵床造成・調査は、河川の増水や雨天の場合に延期します。事前に活かす会のホームページでお知らせします。

